

那珂 IC 周辺開発のこれまでの経緯

年 度	項 目	内 容
平成 2 年度	民間事業者が「流通団地造成事業」についての事前協議書を提出	・ ビールの保管、配送事業（南側 9ha）
	那珂 IC 周辺地区開発調査を実施	・ 茨城県開発公社、那珂町発注
平成 3 年度	那珂 IC 周辺地区整備基本計画策定	・ 北部地区に「生産ゾーン」、南部地区に「流通・交流ゾーン」（計 94ha） ・ 町総合開発審議会、議会全員協議会へ説明
	那珂 IC 周辺地区開発計画地権者説明会	・ 導入機能等について説明（計 2 回開催）
	那珂 IC 周辺地区開発対策特別委員会	・ 導入機能等について協議（計 3 回開催） ※農用地区域からの除外、農地転用、盛土、排水路改修、事業主体不在等の理由により開発は断念
平成 4 年度	那珂町土地利用構想検討委員会	・ 開発可能性について協議（計 2 回開催） ・ 助役、関係各課
平成 5 年度	那珂町土地利用構想検討委員会	・ 開発可能性について協議（計 5 回開催）
	那珂町土地利用構想検討委員会提言	・ 町総合開発審議会、議会全員協議会へ説明 ・ 流通機能（工業団地）、複合型機能（道の駅）、交流機能（健康文化施設）等を提言（計 35ha） ※農用地区域からの除外、事業主体及び事業手法、排水対策、アクセス道路の整備等の問題により開発は断念
平成 7 年度	民間事業者が「那珂 IC 開発基本構想」を提案	・ 商業系ショッピングセンター ※事業者の事情により構想を断念（平成 8 年）
平成 9 年度	地権者会が「那珂 IC 周辺の早期実現に関する要望書」を提出	・ 南側隣接地権者会
	那珂 IC 周辺開発検討委員会	・ 開発可能性について調査研究（計 5 回開催） ・ 関係各課、県、地元代表、学識経験者
平成 10 年度	那珂 IC 周辺開発検討委員会	・ 開発可能性について調査研究（計 6 回開催）
	那珂 IC 周辺開発検討委員会提言	・ 生産物流機能、商業機能、業務機能、観光レクリエーション機能等について提言 ・ 議会全員協議会へ説明

年 度	項 目	内 容
平成 11 年度	那珂西部地区開発特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・議会特別委員会（計 4 回開催） ※構想のみで具体的なものが見出せていない ※時期的に町独自の開発が困難であるのなら、検討委員会の提言を踏まえ、まずはインフラ等を町が整備することを計画し企業誘致を促すべき ※那珂 IC 周辺開発については、来るべき時に対応できるよう、土地利用などの条件整備を調査検討することとして「一時凍結」とする
<p>◎凍結後、那珂 IC 周辺開発については、議会一般質問において複数の議員から意見等が寄せられていたが、平成 29 年 3 月議会の質問を受け、当時の海野市長が、「那珂 IC 周辺開発については今後整備を図っていく」旨の答弁をし、その後、県開発公社との協議や先進地視察など再度検討が開始された。</p>		
平成 29 年度	那珂市第 2 次総合計画策定	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用構想の中で「周辺都市又は県内外の都市との連携強化や交流促進を図るために周辺の土地利用の可能性について検討する」と明記
令和元年度	可能性への挑戦 那珂ビジョン策定	<ul style="list-style-type: none"> ・先崎市長の就任を受け、「活力あふれる那珂市」を実現するため、「那珂ビジョン」の中で産業・生活基盤の整備として、「那珂 IC を最大限に活用するまちづくりを推進」と明記
令和 2 年度	県植物園のリニューアル構想発案	<ul style="list-style-type: none"> ・県植物園のリニューアルに向けた基本構想を県が策定（県整備）
	活力あふれるまちづくり検討事業	<ul style="list-style-type: none"> ・今後予定される県植物園のリニューアル等により交流人口の拡大が期待されることから、那珂 IC 周辺地域のにぎわい創出のため、「那珂 IC 周辺を核としたまちづくり」の検討調査開始
	議会常任委員会・全員協議会説明	<ul style="list-style-type: none"> ・市民をはじめ、学識経験者や市内事業者等を含めた検討委員会を設置し、幅広い視点から那珂 IC 周辺の開発の可能性について検討すべき